

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 ・ 1 2 ・ 1 3	毎月、各フロアにて目標を掲げているが、その目標は、基本理念に基づいているという認識がなされていない事とその目標から各スタッフは日々個人目標を自分自身に課していく必要がある。	日々、基本理念に基づき、目標を共有し実践していく。	各フロアにて毎月の目標設定をする際に基本理念を確認し合い、その目標は、理念に基づいたものである事を意識できるようにする。	12ヶ月
2	13	介護計画作成等について各スタッフのスキルの差や捉え方にバラツキがあるので以前より課題としている勉強会を実践する必要がある。	各スタッフが、同じように基本的な捉え方が出来るよう、意識できるようにしていく。	計画作成担当者を中心に勉強会を実施して行き、理解出来ていないスタッフからも出来ているスタッフに指導等してもらえ意識持つ	12ヶ月
3	1 ・ 1 2 ・ 1 3	自分たちがどの様な契約のもとにサービスを提供しているのか、各スタッフが説明出来る必要がある	スタッフ皆が同じように説明が出来るようになる	テキストとしてサービス提供に必要な重要事項説明書や契約書を活用する。	12ヶ月
4	1 ・ 1 2 ・ 1 3	自己評価が出来る定期的な機会をつくりたい	年に1回、定期的な面談をする機会を設ける	各フロアリーダーが、各介護スタッフと面談し、その結果を踏まえて管理者と面談して行く	12ヶ月
5					ヶ月